

出前講座用フォーマット

分 野：「健康」

テ ー マ：お口の機能を育てよう（食べる、話す、顔のかたちをつくる）

職・氏名：歯科衛生学科 講師 三角洋美

◆概 要：

未就園児の年齢にあわせてお口の機能の発達を促すかわり方についてお話しします。歯磨きすること自体も発達による影響をおぼします。歯磨きや仕上げ磨きやおやつの食べ方、手づかみ離乳やスプーンの使い方など言葉を話すことを含めお話ししたいと思います。

◆内 容：

お口の機能は食べて飲み込むだけでなく、言葉を話したり、お口の周りの筋肉を使うことによって顔のかたちをつくります。お口の機能は、おっぱいを飲んだり、指しやぶりやおもちゃしゃぶりをしたり、離乳食を食べたり言葉を話したりと順番を追って発達していきます。その発達を妨げないで発達を促すには、ほんの少しの知識を知っているのと知らないのとでは大きな違いがでてきます。口腔機能の発達を促すかわり方をお話しするとともに、歯磨きも口腔機能の発達に大きく影響を与えるので、上手にできる本人磨きと仕上げ磨きの方法もお話し、実際に口の中で歯ブラシを動かしてそのやり方を見て習得していただければと思います。

準備物：プロジェクター スクリーン

◆出講可能な時間帯：

4月～7月(前期)・・・金曜日

10月～1月(後期)・・・水曜日

- (1) 専門分野…歯科衛生 高齢者 発達
- (2) 主な担当科目…発達口腔保健学 摂食嚥下リハビリテーション学
- (3) 一言メッセージ…知ると知らないとでは大きな違いがでてくる可能性もあります。少しでも子育てが楽になりますように